

令和 6 年 1 月 16 日

施設長 殿

福岡災害リハビリテーション推進協議会（福岡 JRAT）

代表 佐伯 寛

（産業医科大学リハビリテーション医学講座 教授）

副代表 赤津 嘉樹（小倉リハビリテーション病院医長）

副代表 西浦 健蔵（福岡県理学療法士会会長）

副代表 大内田 博文（福岡県言語聴覚士会会長）

令和 6 年能登半島地震による JRAT 活動への専門人員派遣について（お願い）

令和 6 年能登半島地震で石川県能登地方を中心に大規模な被害をもたらされています。お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被害に遭われた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

さて、福岡災害リハビリテーション推進協議会（福岡 JRAT）は福岡県におけるリハビリテーション関連団体の結束に基づき、災害リハビリテーションの教育・普及・啓発および災害リハビリテーションコーディネーターや支援チームの組織化、訓練、人材育成、DMAT や JMAT 等との連携、福岡県および全国規模の災害時における直接的支援活動等を目的として令和 4 年 6 月に結成されました。平時には災害リハビリテーションの教育・啓発・普及活動、災害時には被災地における医療支援活動の実績があります。

今回、標記の災害に際して日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）からの依頼に基づき災害支援チーム派遣の準備を進めています。つきましては被災地域に出向可能な人材（災害支援チーム）を確保・登録したいと考えています。支援活動に協力可能な施設のリハ職の皆さまには、**【令和 6 年能登半島地震 JRAT 活動派遣チーム 申込フォーム】**※への記載と下記問い合わせ先へのデータ送付を宜しくお願い申し上げます。

なお、寒冷地への出向につき別紙 1 の「現地支援注意事項」をご参照ください。災害の規模から長期的・継続的な支援を要するものと思われまますので、皆さまには支援要員の派遣の協力への準備をお願いいたします。また、派遣にかかる費用、災害補償については協定書に基づく支弁が行なわれます。なお、登録されても出向があるかどうかは JRAT 中央本部および現地本部のマッチングの結果となります。必ず出向するとは限りません。正式な派遣依頼が届いてからの出向となります。

以上

<問い合わせ先>

公益社団法人福岡県作業療法協会 理事(災害対策担当)

帝京大学福岡医療技術学部 古賀昭彦

Mail koga.aki@fmt.teikyo-u.ac.jp



※【令和 6 年能登半島地震 JRAT 活動派遣チーム 申込フォーム】（Excel ファイル）は右 QR コードもしくは下記 URL からダウンロードしてご利用ください。

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1jkwDSGQazRYviEpUy4K9ZpU0sCJA29wv/edit#gid=1039649192>